

<毎年山谷越年・越冬支援、ご協力ありがとうございます>

皆さまのカンパで共同炊事(炊き出し)が続けられます!



山谷越年・越冬の取り組みに多額のカンパをお寄せいただき、感謝の念に堪えません。皆さまのカンパはどのように使われているのか、お知らせします。

山谷労働者福祉会館は、設立(1990年)以来、会館の建設も含めすべてカンパで運営してきました。有給の専従を置かず、活動メ

ンバーはすべて(他に仕事をもった)ボランティアで運営・活動しています。行政の補助金もありません。

年間通しての共同炊事(炊き出し 毎週日曜)で使う米などの食材、炊事用品、ガソリン代、会館の水道・光熱費、補修費、医療用品、夏祭り運営費などはすべてカンパでまかなわれています。

特に越年期(12月29日午後~1月4日朝)の取り組みは支出が膨らみます。

この期間は毎年、労働福祉センター前で、24時間態勢で野外炊事場と寝床を設営して、毎日、朝食と夕食に300~400食ほどの食事をつくります。(連日午後2時から準備のための打ち合わせを予定)。

食材はカンパも寄せられますが、特に米は購入しなければ足りません。布団や毛布なども不足分は購入します。さらに、もちつき大会も、隅田川や上野公園などで行い、関連物資に費用がかかります。

越年期が終わっても越冬は3月まで続きます。カンパは年末に集中するため、共同炊事などの年間にかかる費用もここから工面しています。

建設業界など「人手不足」が伝えられていますが、高齢や傷病で働けなくなった人たち、生保にアクセスできなくて野宿を強いられる人たちは大勢います。

越年・越冬は、孤立した仲間の命と権利を守る大切な取り組みです。

あらためて、これまでのご支援にお礼を申し上げますとともに、今後ともご支援をよろしくお願ひいたします。

山谷労働者福祉会館
2018-2019 山谷越年・越冬闘争実行委員会
〒111-0021 台東区日本堤1の25の11
TEL03-3876-7073 070-5022-2641



